

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型：固定資産整備型

決算対象年度：令和元年度 対象年月：令和 2年 3月
 会計：一般会計
 局：県土整備局
 所属：県土整備局都市公園課（直通 045-210-6221）
 公会計事業：公園費

1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持及び管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持及び管理運営業務を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	H29決算	H30決算	R01決算	H29-H30増減率	H30-R01増減率
経常費用	4,304,484	4,309,938	4,680,003	0.1%	8.6%
人件費	474,487	480,764	506,517	1.3%	5.4%
物件費等 ※	3,738,232	3,758,560	4,044,887	0.5%	7.6%
物件費	2,069,237	2,053,443	2,164,524	△0.8%	5.4%
維持補修費	394,917	453,333	621,379	14.8%	37.1%
減価償却費	1,271,625	1,251,784	1,258,984	△1.6%	0.6%
移転費用 ※	703	715	71,513	1.7%	9,904.3%
補助金等	703	715	71,513	1.7%	9,904.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	240,435	218,428	264,209	△9.2%	21.0%
使用料・手数料	192,889	184,316	191,310	△4.4%	3.8%
その他	47,546	34,112	72,899	△28.3%	113.7%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,064,049	△ 4,091,510	△ 4,415,794	△0.7%	△7.9%
臨時損失	1,015	84,993	208,339	8,277.2%	145.1%
臨時利益	55,651	-	-	皆減	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,009,412	△ 4,176,503	△ 4,624,133	△4.2%	△10.7%
財源	245,033	294,374	391,717	20.1%	33.1%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	245,033	294,374	391,717	20.1%	33.1%
本年度差額	△ 3,764,379	△ 3,882,128	△ 4,232,417	△3.1%	△9.0%
一般財源充当調整額	4,683,629	5,335,814	5,263,622	13.9%	△1.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	H30決算	R01決算	増減率	科目	H30決算	R01決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	94,076,499	93,349,269	△0.8%	固定負債	15,753,875	13,639,873	△13.4%
有形固定資産	93,765,499	93,038,269	△0.8%	県債	15,374,653	13,284,029	△13.6%
事業用資産	5,215,089	5,216,442	0.0%	長期未払金	76,810	71,242	△7.2%
土地	5,215,089	5,215,089	0.0%	退職手当引当金	302,412	284,601	△5.9%
建物	9,545	2,235	△76.6%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 9,545	△ 2,235	△76.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	53,106	9,187	△82.7%	流動負債	1,089,671	1,513,996	38.9%
工作物減価償却累計額	△ 53,105	△ 9,187	△82.7%	県債	1,048,621	1,470,443	40.2%
その他	-	-	-	未払金	5,416	5,568	2.8%
建設仮勘定	-	1,353	皆増	賞与等引当金	35,635	37,985	6.6%
インフラ資産	88,530,123	87,804,692	△0.8%	預り金	-	-	-
土地	70,825,565	70,848,054	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	20,956,739	21,181,445	1.1%				
建物減価償却累計額	△ 12,167,674	△ 12,689,759	4.3%	負債合計	16,843,546	15,153,869	△10.0%
工作物	44,004,477	45,263,728	2.9%	純資産合計	77,232,954	78,233,886	1.3%
工作物減価償却累計額	△ 36,901,811	△ 37,665,444	2.1%	負債及び純資産合計	94,076,499	93,387,755	△0.7%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,812,826	866,667	△52.2%				
物品	20,287	17,135	△15.5%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,000	311,000	0.0%				
流動資産	-	38,485	皆増				
資産合計	94,076,499	93,387,755	△0.7%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、補助金等が70.8百万円(9,904.3%)増加しています。要因としては、大磯町が整備する明治記念大磯邸園に対し、補助金の交付を開始したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R01決算の内訳は、土地が760.6億円で、資産の81.4%を占めています。そのほか、建物が84.9億円、投資その他の資産は3.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R01決算の内訳は、県債が147.5億円で、負債の97.4%、退職手当引当金が2.8億円で1.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R01決算では、資産合計933.9億円から負債合計151.5億円を差し引いた782.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は83.8%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、建設仮勘定(インフラ資産)が9.5億円(52.2%)減少しています。これは、山北つぶらの公園のパークセンターの工事が完了したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。